

## 舞鶴市内の中小企業景況調査のまとめ

今期	令和2年 7月 ~ 9月期の実績
来期	令和2年 10月 ~ 12月期の見通し

舞鶴商工会議所  
中小企業相談所

この調査は、令和2年9月に実施した7月～9月の中小企業景況調査に係わるアンケート(毎四半期実施)の結果をまとめたもので、今回の調査対象は市内の中小企業123事業所(前回121事業所)、有効回答数は99事業所(前回92事業所)で回収率80.5%(前回76.0%)でした。

業種別有効回答企業数は次のとおりです。

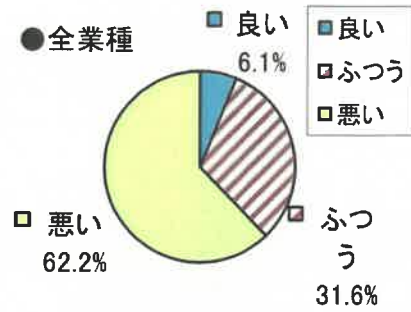
業 種	回答企業数	構成比(%)
機 械 金 属 業	13	13.1
建 設 業	17	17.2
織 維 工 業	3	3.0
木 材 業	6	6.1
水 産 加 工 業	6	6.1
サ ー ビ ス 業	25	25.3
小 売 業	14	14.1
卸 売 業	15	15.2
合 計	99	100

(注)本文のDIとは「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

## 【業況の動向】

今期の業況の動向をDIで見ると、全業種でマイナス56.1となり、前期のマイナス70.3と比べて14.2ポイント改善した。

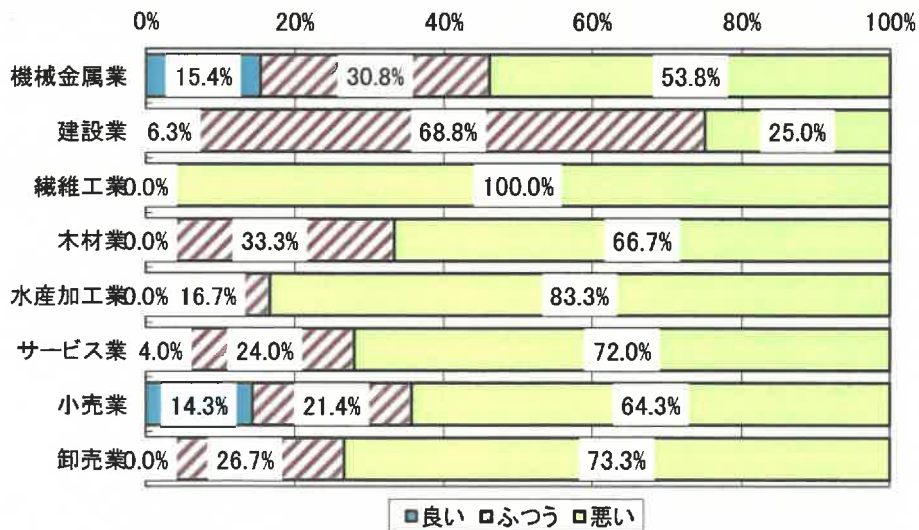
業種別に見ると、機械金属業、建設業、木材業、水産加工業、サービス業、小売業は改善。一方で繊維工業は2期連続で横ばいとなり、卸売業は4期連続で悪化した。



## 「業種別業況の動向」

業況DI(「良い」-「悪い」)

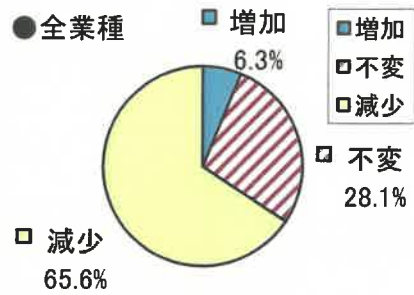
	実績 (今期の水準)					来期見通し (前年同期比)
	令和元年 7月~9月	令和元年 10月~12月	令和2年 1月~3月	令和2年 4月~6月	令和2年 7月~9月	令和2年 10月~12月
全業種	-24.0	-26.0	-39.2	-70.3	-56.1	-57.9
機械金属業	23.1	7.7	7.7	-72.7	-38.5	-45.5
建設業	-31.3	-13.3	-18.8	-47.1	-18.8	-35.3
繊維工業	-33.3	-33.3	-100.0	-100.0	-100.0	-100.0
木材業	0.0	-16.7	-66.7	-75.0	-66.7	-60.0
水産加工業	-50.0	-50.0	-66.7	-100.0	-83.3	-66.7
サービス業	-24.0	-16.7	-46.2	-82.6	-68.0	-68.0
小売業	-62.5	-70.6	-62.5	-80.0	-50.0	-38.5
卸売業	-9.1	-25.0	-27.3	-41.7	-73.3	-80.0



## 【売上額の動向】

前年同期と比べた今期の売上額の動向をDIで見ると、全業種でマイナス59.4となり、前期のマイナス67.0に比べ7.6ポイント改善した。

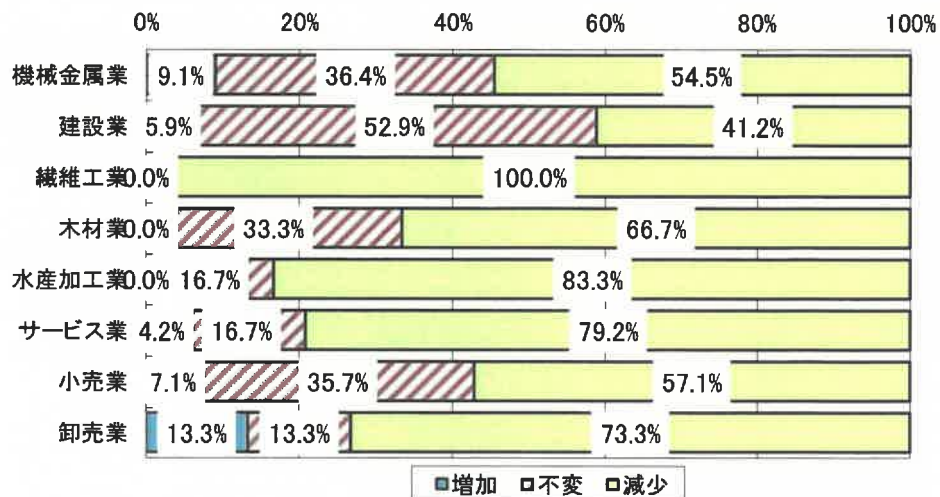
業種別に見ると、機械金属業、木材業、水産加工業、サービス業、小売業は改善。うち木材業は2期連続で改善した。一方で建設業、繊維工業は横ばいとなり、卸売業は悪化した。



## 「業種別売上額の動向」

売上額DI(「増加」-「減少」)

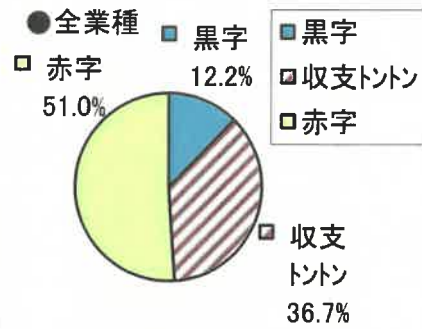
	実 績 (前年同期比)					来期見通し (前年同期比)
	令和元年 7月~9月	令和元年 10月~12月	令和2年 1月~3月	令和2年 4月~6月	令和2年 7月~9月	令和2年 10月~12月
全業種	-17.7	-16.7	-35.8	-67.0	-59.4	-66.0
機械金属業	23.1	7.7	7.7	-90.9	-45.5	-75.0
建設業	-18.8	13.3	14.3	-35.3	-35.3	-25.0
繊維工業	0.0	-33.3	-66.7	-100.0	-100.0	-100.0
木材業	16.7	33.3	-100.0	-75.0	-66.7	-66.7
水産加工業	-33.3	-33.3	-80.0	-100.0	-83.3	-66.7
サービス業	-24.0	-12.5	-44.0	-77.3	-75.0	-76.0
小売業	-62.5	-70.6	-50.0	-86.7	-50.0	-64.3
卸売業	0.0	-25.0	-46.2	-23.1	-60.0	-80.0



## 【採算(経常利益)の動向】

今期の採算(経常利益)の動向をDIで見ると、全業種でマイナス38.8となり、前期のマイナス47.3より8.5ポイント改善した。

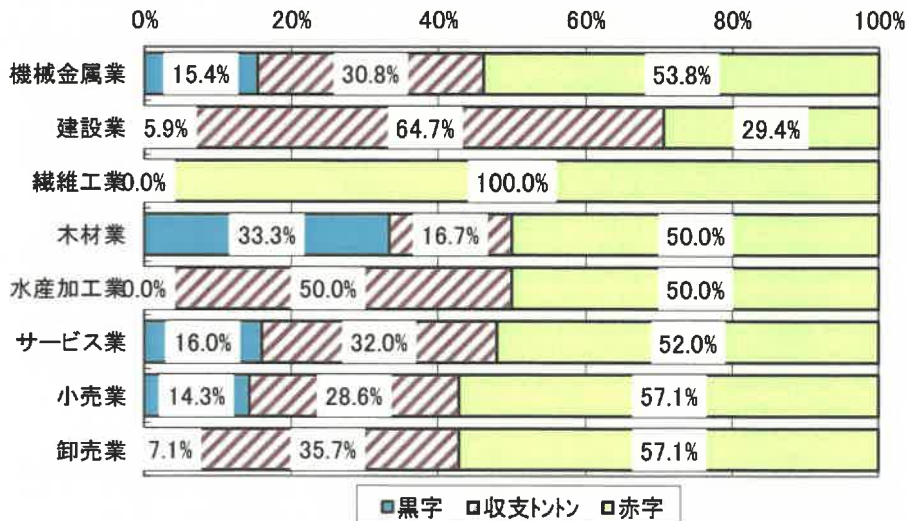
業種別に見ると、建設業、木材業、水産加工業、サービス業、小売業は改善。うち小売業は2期連続で改善した。一方で機械金属業、繊維工業、卸売業は2期連続で悪化となった。



### 「業種別今期採算(経常利益)の動向」

採算(経常利益)DI(「黒字」-「赤字」)

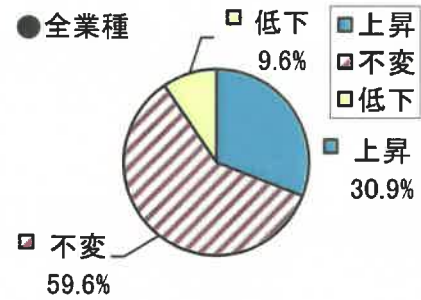
	実績 (今期の水準)					来期見通し (前年同期比)
	令和元年 7月~9月	令和元年 10月~12月	令和2年 1月~3月	令和2年 4月~6月	令和2年 7月~9月	令和2年 10月~12月
全業種	-13.5	-2.2	-9.3	-47.3	-38.8	-56.1
機械金属業	23.1	25.0	46.2	-36.4	-38.5	-46.2
建設業	-25.0	-14.3	13.3	-35.3	-23.5	-43.8
繊維工業	-33.3	-33.3	-33.3	-66.7	-100.0	-100.0
木材業	16.7	16.7	-16.7	-25.0	-16.7	-66.7
水産加工業	-16.7	0.0	-50.0	-66.7	-50.0	-33.3
サービス業	-4.0	31.8	-4.2	-65.2	-36.0	-72.0
小売業	-62.5	-47.1	-56.3	-53.3	-42.9	-35.7
卸売業	0.0	-18.2	-14.3	-25.0	-50.0	-66.7



## 【材料仕入単価の動向】

前年同期と比べた今期の材料仕入単価の動向をDIで見ると、全業種で21.3となり、前期の19.5より1.8ポイント上昇した。

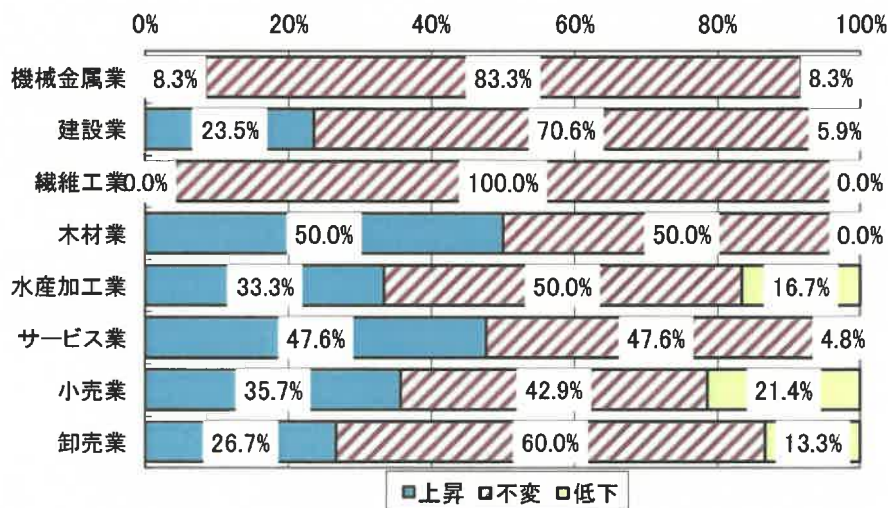
業種別に見ると、サービス業、小売業、卸売業は上昇。一方で、機械金属業、繊維工業、木材業は横ばいとなり、建設業と水産加工業は低下。うち建設業は2期連続で低下した。



### 「業種別今期材料仕入れ単価の動向」

材料仕入単価DI(「上昇」-「低下」)

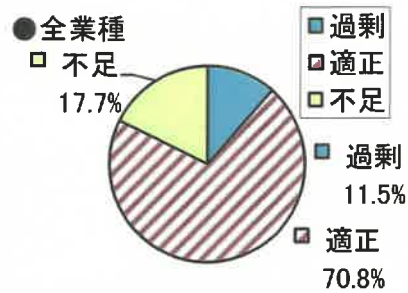
	実 績 (今期の水準)					来期見通し (前年 同期比)
	令和元年 7月~9月	令和元年 10月~12月	令和2年 1月~3月	令和2年 4月~6月	令和2年 7月~9月	令和2年 10月~12月
全業種	48.9	50.5	36.6	19.5	21.3	17.7
機械金属業	38.5	15.4	46.2	0.0	0.0	0.0
建設業	68.8	57.1	60.0	47.1	17.6	25.0
繊維工業	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
木材業	83.3	60.0	33.3	50.0	50.0	33.3
水産加工業	83.3	66.7	20.0	40.0	16.7	33.3
サービス業	38.1	59.1	39.1	28.6	42.9	26.1
小売業	31.3	43.8	18.8	-13.3	14.3	7.1
卸売業	45.5	58.3	25.0	8.3	13.3	13.3



## 【雇用の動向】

今期の雇用動向をDIで見ると、全業種でマイナス6.3となり、前期のマイナス6.0より0.3ポイント悪化した。

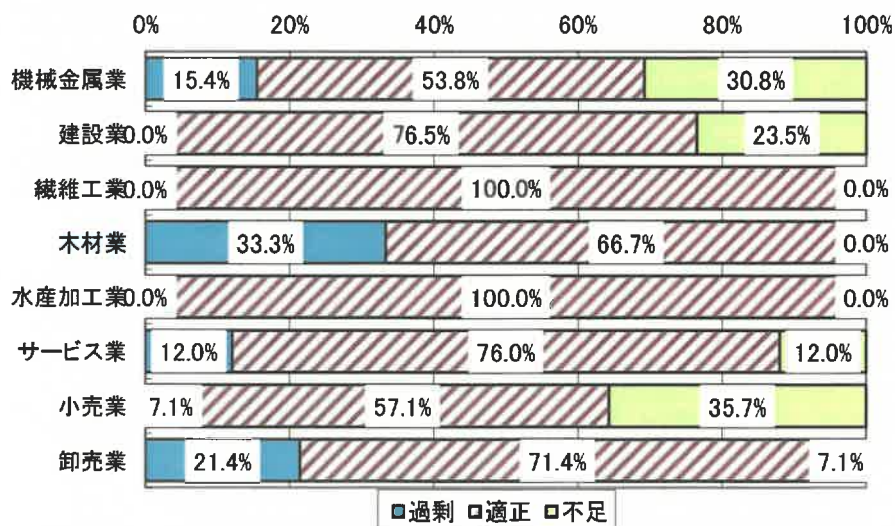
業種別にみると、機械金属業、木材業、小売業は悪化。小売業は2期連続で悪化した。一方、繊維工業、水産加工業、サービス業は横ばい。うち繊維工業は2期連続で横ばいとなった。一方で、建設業、卸売業は改善し、建設業は5期連続、卸売業は3期連続で改善した。



### 「業種別雇用の動向」

雇用DI(「過剰」-「不足」)

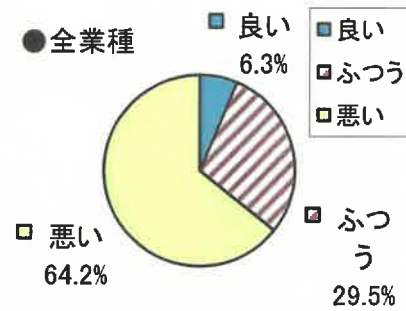
	実績 (今期の水準)				
	令和元年 7月~9月	令和元年 10月~12月	令和2年 1月~3月	令和2年 4月~6月	令和2年 7月~9月
全業種	-34.9	-40.2	-26.9	-6.0	-6.3
機械金属業	-36.4	-41.7	-23.1	18.2	-15.4
建設業	-50.0	-46.7	-42.9	-33.3	-23.5
繊維工業	-33.3	-66.7	0.0	0.0	0.0
木材業	0.0	-33.3	-33.3	66.7	33.3
水産加工業	-20.0	-60.0	-20.0	0.0	0.0
サービス業	-47.8	-52.2	-28.0	0.0	0.0
小売業	-21.4	-11.8	-6.7	-7.1	-28.6
卸売業	-30.0	-36.4	-35.7	-25.0	14.3



## 【業況の来期見通し】

前年同期と比べた来期の業況の見通しをDIで見ると、全業種でマイナス57.9の見込み。

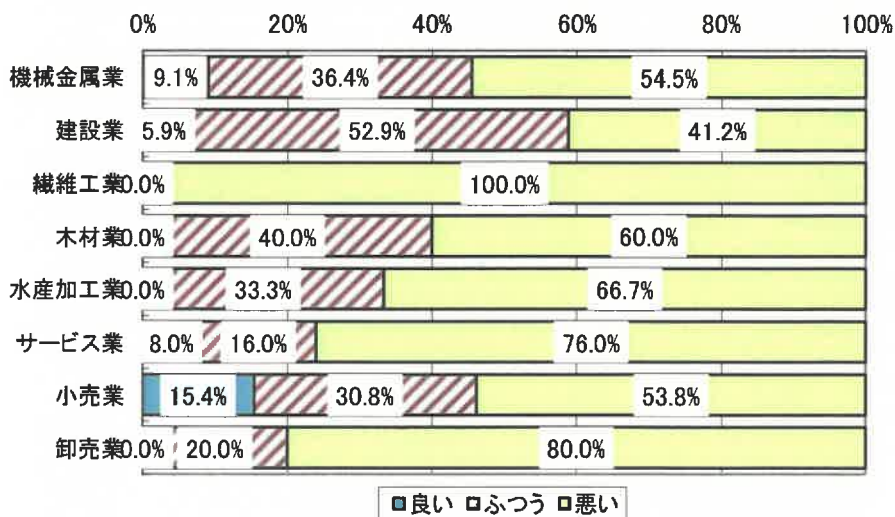
業種別に見ると、機械金属業はマイナス45.5、建設業はマイナス35.3、繊維工業はマイナス100.0、木材業はマイナス60.0、水産加工業はマイナス66.7、サービス業はマイナス68.0、小売業はマイナス38.5、卸売業はマイナス80.0となっている。



### 「業種別来期業況の見通し」

業況DI(「良い」-「悪い」)

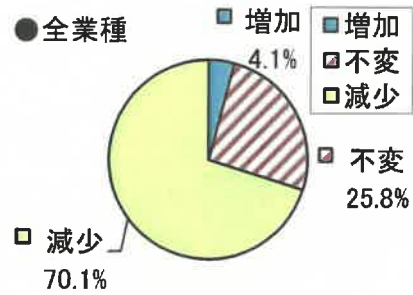
	実 績 (今期の水準)					来期見通し (前年 同期比)
	令和元年 7月~9月	令和元年 10月~12月	令和2年 1月~3月	令和2年 4月~6月	令和2年 7月~9月	令和2年 10月~12月
全業種	-24.0	-26.0	-39.2	-70.3	-56.1	-57.9
機械金属業	23.1	7.7	7.7	-72.7	-38.5	-45.5
建設業	-31.3	-13.3	-18.8	-47.1	-18.8	-35.3
繊維工業	-33.3	-33.3	-100.0	-100.0	-100.0	-100.0
木材業	0.0	-16.7	-66.7	-75.0	-66.7	-60.0
水産加工業	-50.0	-50.0	-66.7	-100.0	-83.3	-66.7
サービス業	-24.0	-16.7	-46.2	-82.6	-68.0	-68.0
小売業	-62.5	-70.6	-62.5	-80.0	-50.0	-38.5
卸売業	-9.1	-25.0	-27.3	-41.7	-73.3	-80.0



## 【売上額の見通し】

前年同期と比べた来期の売上額の見通しをDIで見ると、全業種でマイナス66.0となる見込み。

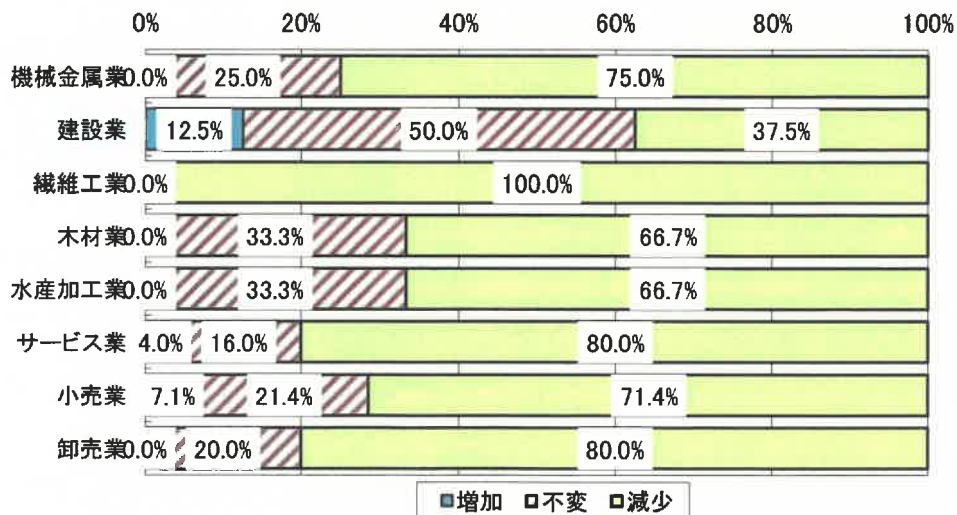
業種別に見ると、機械金属業はマイナス75.0、建設業はマイナス25.0、繊維工業はマイナス100.0、木材業はマイナス66.7、水産加工業はマイナス66.7、サービス業はマイナス76.0、小売業はマイナス64.3、卸売業はマイナス80.0となっている。



### 「業種別来期売上額の見通し」

#### 売上額DI(「増加」-「減少」)

	実 績 (前年同期比)					来期見通し (前年 同期比)
	令和元年 7月~9月	令和元年 10月~12月	令和2年 1月~3月	令和2年 4月~6月	令和2年 7月~9月	令和2年 10月~12月
全業種	-17.7	-16.7	-35.8	-67.0	-59.4	-66.0
機械金属業	23.1	7.7	7.7	-90.9	-45.5	-75.0
建設業	-18.8	13.3	14.3	-35.3	-35.3	-25.0
繊維工業	0.0	-33.3	-66.7	-100.0	-100.0	-100.0
木材業	16.7	33.3	-100.0	-75.0	-66.7	-66.7
水産加工業	-33.3	-33.3	-80.0	-100.0	-83.3	-66.7
サービス業	-24.0	-12.5	-44.0	-77.3	-75.0	-76.0
小売業	-62.5	-70.6	-50.0	-86.7	-50.0	-64.3
卸売業	0.0	-25.0	-46.2	-23.1	-60.0	-80.0

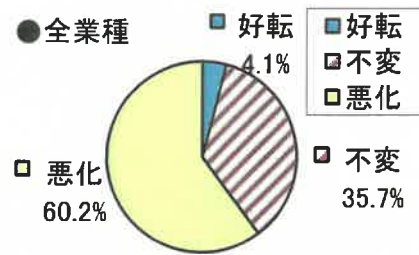




## 【採算(経常利益)の見通し】

前年同期と比べた来期の採算(経常利益)の見通しをDIで見ると、全業種でマイナス56.1となる見込み。

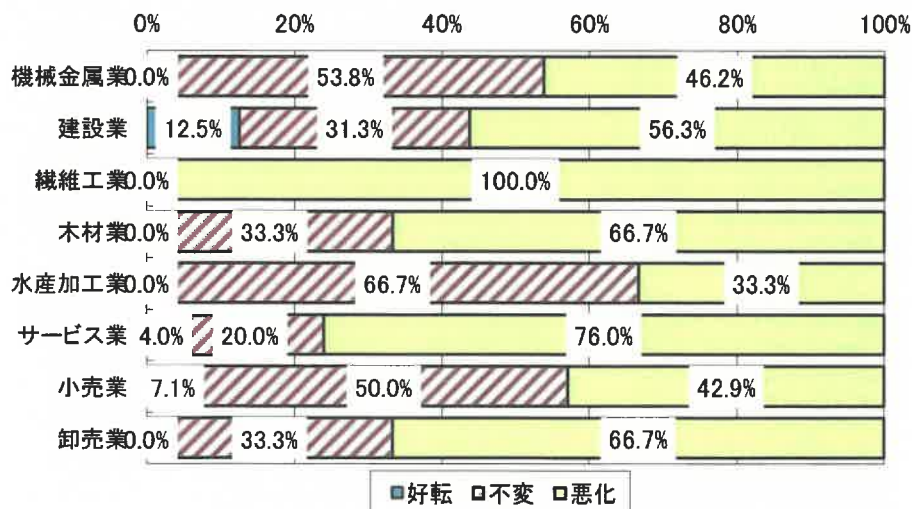
業種別に見ると、機械金属業はマイナス46.2、建設業はマイナス43.8、繊維工業はマイナス100.0、木材業はマイナス66.7、水産加工業はマイナス33.3、サービス業はマイナス72.0、小売業はマイナス35.7、卸売業はマイナス66.7となっている。



### 「業種別来期採算(経常利益)の見通し」

採算(経常利益)DI(「黒字」-「赤字」)

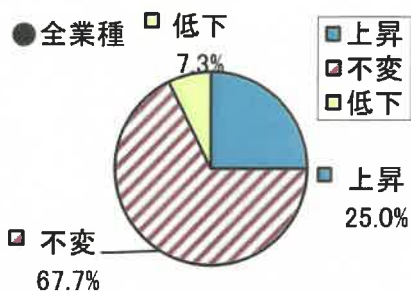
	実績 (今期の水準)					来期見通し (前年 同期比)
	令和元年 7月~9月	令和元年 10月~12月	令和2年 1月~3月	令和2年 4月~6月	令和2年 7月~9月	令和2年 10月~12月
	全業種	-13.5	-2.2	-9.3	-47.3	-38.8
機械金属業	23.1	25.0	46.2	-36.4	-38.5	-46.2
建設業	-25.0	-14.3	13.3	-35.3	-23.5	-43.8
繊維工業	-33.3	-33.3	-33.3	-66.7	-100.0	-100.0
木材業	16.7	16.7	-16.7	-25.0	-16.7	-66.7
水産加工業	-16.7	0.0	-50.0	-66.7	-50.0	-33.3
サービス業	-4.0	31.8	-4.2	-65.2	-36.0	-72.0
小売業	-62.5	-47.1	-56.3	-53.3	-42.9	-35.7
卸売業	0.0	-18.2	-14.3	-25.0	-50.0	-66.7



## 【材料仕入単価の見通し】

前年同期と比べた来期の材料仕入単価の見通しをDIで見ると、全業種で17.7となる見込み。

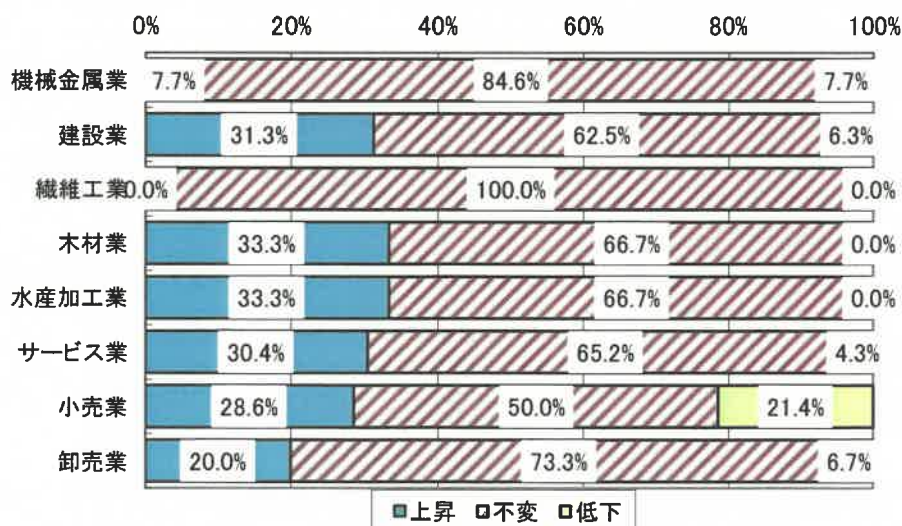
業種別に見ると、機械金属業は0.0、建設業は25.0、繊維工業は0.0、木材業は33.3、水産加工業は33.3、サービス業は26.1、小売業は7.1、卸売業は13.3となっている。



## 「業種別来期材料仕入れ単価の見通し」

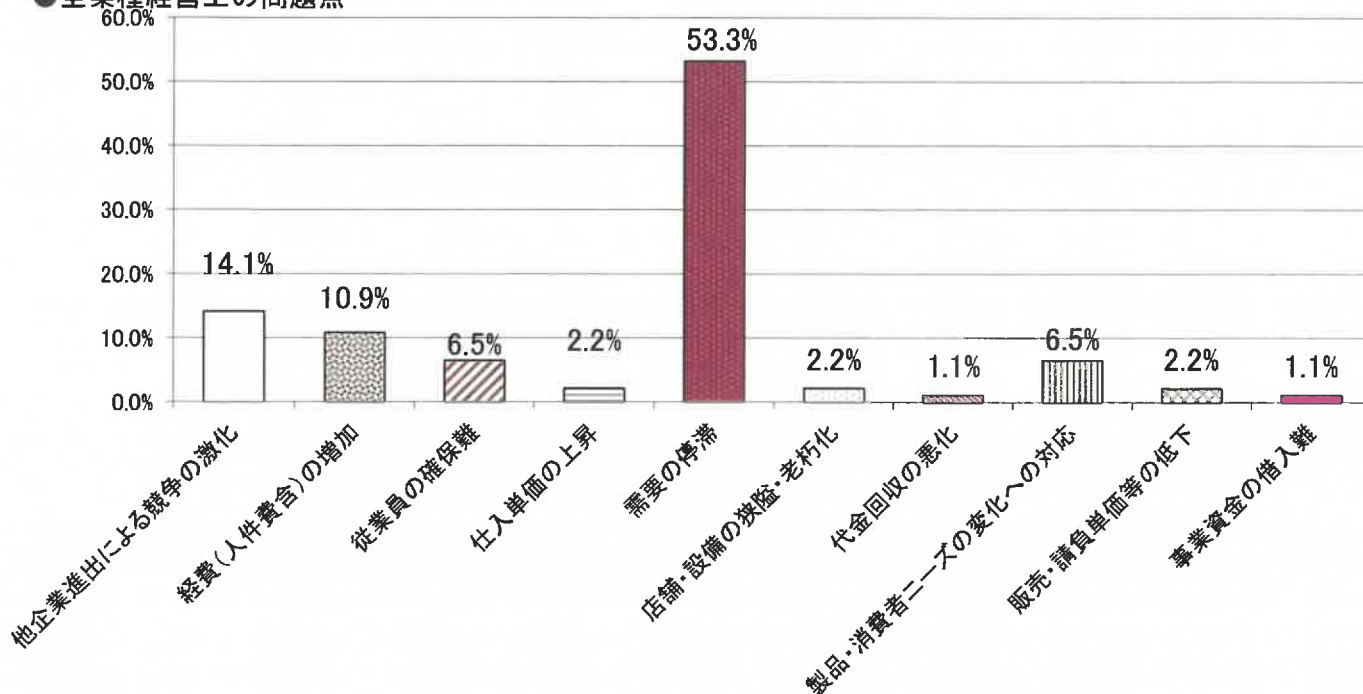
材料仕入単価DI(「上昇」-「低下」)

	実績 (今期の水準)					来期見通し (前年同期比)
	令和元年 7月~9月	令和元年 10月~12月	令和2年 1月~3月	令和2年 4月~6月	令和2年 7月~9月	
全業種	48.9	50.5	36.6	19.5	21.3	17.7
機械金属業	38.5	15.4	46.2	0.0	0.0	0.0
建設業	68.8	57.1	60.0	47.1	17.6	25.0
繊維工業	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
木材業	83.3	60.0	33.3	50.0	50.0	33.3
水産加工業	83.3	66.7	20.0	40.0	16.7	33.3
サービス業	38.1	59.1	39.1	28.6	42.9	26.1
小売業	31.3	43.8	18.8	-13.3	14.3	7.1
卸売業	45.5	58.3	25.0	8.3	13.3	13.3



【経営上の問題点】

●全業種経営上の問題点



●業種別経営上の問題点

機械金属業	需要の停滞	53.9%	従業員の確保難	23.1%	他企業進出による競争の激化	15.4%
建設業	他企業進出による競争の激化	37.5%	経費(人件費含)の増加	12.5%		
	需要の停滞	37.5%	販売・請負単価等の低下	12.5%		
繊維工業	需要の停滞	66.7%	製品・消費者ニーズの変化への対応	33.3%		
木材業	需要の停滞	66.7%	仕入単価の上昇	33.3%		
水産加工業	経費(人件費含)の増加	50.0%	需要の停滞	25.0%		
			製品・消費者ニーズの変化への対応	25.0%		
サービス業	需要の停滞	56.0%	経費(人件費含)の増加	12.0%	他企業進出による競争の激化	8.0%
			従業員の確保難	12.0%	製品・消費者ニーズの変化への対応	8.0%
小売業	需要の停滞	41.7%	他企業進出による競争の激化	16.7%	経費(人件費含)の増加	8.3%
			製品・消費者ニーズの変化への対応	16.7%	店舗・設備の狭隘・老朽化	8.3%
					代金回収の悪化	8.3%
卸売業	需要の停滞	76.9%	経費(人件費含)の増加	15.4%	他企業進出による競争の激化	7.7%